経営情報学会2025年全国研究発表大会プログラム 2025年10月25日 (土)

			T			報子会2025年至国研究完委人会ノロ		I		III (ATT ATT ATT ATT ATT ATT ATT ATT ATT AT		
	A会場 (8号館 4F B41)		C会場 (8号館 3F B31)	D会場 (8号館 3F B32)	会場		F会場 (8号館 2F 演習室B212)	G会場 (8号館 2F 演習室B213)	会場	H会場(8号館 2F 演習室B214・215)		
セッション	情報化社会	情報システム・セキュリティ	粗機①		セッション	学生セッション① マーケティング	学生セッション② 組織	学生セッション③ シミュレーション	セッション	ポスターセッション①		
座長	(デンマーク財務省 ICT評議会)・小野塚亮 (国際大学グローバル・コミュニケーション・	中西島 (明治大学) PR0007 システムリスクの可提化による業界間学習の実 現 中村陰文 (大東文化大学)	年丸元(明治大学) PR0029 総常理念・ビジョンが個人の組織行動に与える 影響について 上田晃弘(立教大学大学院)		座長 10:00-10:20	高木復雄(横浜市立大学) PROD04 ブベルレスボトルのデザイン検討・標素と水を 対象としたキャップの色とボトルデザインー 岩宮塔・金井飛舟・仮画繋介・鈴木大用・宮本 夏芽・加藤柘巳(明治大学)	四本準人(長崎県立大学) PRODIS アークエンゲージメント向上に向けたOJTの効果 的な取り組みの検討 中川田窟・沢田雅章・伊東隼人・三好きよみ (東京都立産業技術大学院大学)	高機大吉(慶應乗塾大学) PROID3 エージェントペースシミュレーションに基づく 政策効果の設明可能化手法の設計 川辺琰養・後藤裕介(交流工業大学)	島長	伊藤英一 (目白大学) PR0019 大学生は就職支援センターをどう活用している か 鈴木柚子・折田明子 (関東学院大学)	PR0022 コンフリクト解決のためのグラフモデルに基づ くイラン・イスラエル [12日閲戦争] の分析 阿部佳会子・妻参村正仁 (千楽工業大学)	PR0023 P*20Instagramを通じた構實行動について 室伏光・折田明子(関東学院大学)
10:00-10:30	E/>-)				10:20-10:40	品魅力伝達効果の違い	PRO040 不安定な環境でのボトム層リーダーの意思決定 傾向と構造的特性の影響 安藤良祐 (長崎大学大学院/鹿児島大学)	PR0104 パニック購買下での均等性を考慮した必需品サ プライチェーンのリスクシミュレーション 呉燈琦・後藤裕介(芝浦工業大学)	10:00-10:45	PR0032 技術力の目標との差が知識基盤の構造変化に及 ぼす影響の検討 目黒心・高橋直己・大内紀知(青山学院大学大 学院)	PR0034 翻織力開発における三要素の統合的分析一働き がい、自律型人材、ミドルマネジメントの相互 作用に関する実証的考察— 佐藤友樹、掘井友慈・久保田航平・河合亜矢子 (学習飲大学)	PR0036 LSTMに基づく株価予測と自動取引戦略に関す 研究 未乾・徐春暉・安藤雅和(千葉工業大学大学 院)
10:30-11:00	PR0060 放人のデジタル再現サービスに関する探楽的調 金一デステックサービスに何が求められるのか 所出明子(関東学院大学)	PR0075 Generative Safety概念と10の原則 (Principles) の提案 増田浩遇(多摩大学)	PR0028 企業における技術継承課題に対する生成AI活用 によるSECIモデルへのアプローチの検討 無井仕字・九川思也・赤可竜ー・右近拓弥・木 崎京介(日本電気)		10:40-11:00	PR0006 説明書の情報設計が製品の購買心理に与える影 書 毎日陽生・及川江里子・加藤陽眞・姜灵紋・小 圷准・加藤拓巳(明治大学)	PR0055 グループ内外のトランザクティブ・メモリー・ システムが探索行動に与える影響 田遇奔由記(立教大学大学院/インテージホー ルディングス)・安田直樹(立教大学)	PR0037 ロールプレイングゲーミングシミュレーションに 向けた市良行動イメージにおける重要属性の特 定 酒井和・坂田顕藤・高橋真吾(早稲田大学)		PR0041 学生は近行のゲーム情報をどう入手するのか 前島竜士・折田明子(関東学院大学)	PR0054 新規学を終職者による組織適応に向けた戦略的 行動の変化プロセス 朝日泰良・妹尾大(東京科学大学)	PR0056 組織風土がパーンアウト予防における個人レベルの介入の効果に与える影響 北村彩音・妹尾大(東京科学大学大学院)
	PRODOZI	PR0098 サイバーセキュリティに関する相議内外における心理労安全性の構築およびその契機 サ本直域(東京経済大学)・中西島(明治大 学)	PRODOS 編集に対する延立・孤独を測定する心理テスト ツール指数ストループの評価・職様における孤 ・孤独心温即の時刻(26) 三好きよみ (東京都立産業技術大学館大小) 三教持まる(東京都立産業技術大学館大小のの確支 護衛発研究とラー) 藤桂 (第2大学館、人へのの確支 護衛発研究とシー) 藤桂 (第2大学館、大人のので 大学館、大人のので 大学館、大人のので 大学館、大人のので 大学館、大人のので 大学館、大学館、大人のので 大学館が表生		11:00-11:20	PR0013 届られた少量の販売データに基づく販売戦略の 検討・サンドイッチ販売の場合 入員正一部(青山学院大学大学等)・西道真央 (柘藩大学)・伊藤樹・小野田樹(青山学院大 学大学院)	PRODOTS 他書きやするが個人にもたらす影響 遊離歌水、佐藤和有子(便用意塾大学)、高橋 沙魚(アイ・アールジャパン)・清水たくみ (便想要塾大学)		10:45-11:30	PR0057 プランドコミュニティ同一化とロイヤルティの 関係における文化的関連効果の日中比較分析ー ハーレーダビッドソンユーザーを対象とした調 煮一 欧陽匡正・同野和史・新谷幸弘 (千葉工業大 学) PR0053 フィードバックにおける効果の時間的変容とプ	PRODGI ポイント経済間におけるサービス利用意図モデルの検討 現地執平、高橋廣己・大内紀知(青山学院大学 大学院)	PRO062 素素的打定員の比率に影響を及ばす要因の検討 小川望・大内紀知(青山学就大学大学説)
11:30-12:30	ランチタイム									ロセス 福永大貴(東京科学大学大学院)		
会場	A会場 (8号館 4F B41)	B金場 (8号館 4F B42)	C会場 (8号館 3F B31)	D金場 (8号館 3F B32)	会場	E会場 (8号館 2F 演習室B211)	F会場 (8号館 2F 演習室B212)	G金場(8号館 2F 演習室B213)	会場	H会場(8号館 2F 演習室B214・215)		
	組織ディスコース研究部会セッション	官の情報システム研究部会セッション	担機2	JPAIS	セッション	学生セッション④ 政府・自治体・情報化社会		学生セッション⑥ 社会課題解決	セッション	ポスターセッション②		
	高橋正泰 (明治大学)	古田健一郎(腕澤大学)	宮元万菜美 (大阪経済大学)	妹尾大 (東京科学大学)	麻長	前田縣 (長崎県立大学)	藤井音子 (九州産業大学)	河合亜矢子 (学習除大学)	麻長	後藤裕介(芝浦工業大学)		
	PR0017 ボール・S・アドラー『99%エコノミー』研究報 告特別セッション	PR0024	PRO033 営業員の幸福度に対するワークライフパランス・タイプの影響 北中英明(拓加大学)・鉄尾大(東京科学大学)	PAIS (AIS日本支部) 内容: (1) JPAIS年次彩会 (2) AIS関連カンファレンスの紹介 ※ JASMIN大会参加者は会場への出入り自由	12:40-13:00	PR0026 専門性の要否が不確実な状況下における人材配 雷の老客ーカッツ理論を用いたスキルモデルの	PR0014 Petalk—Alを活用したベット支援システム—	70年ペイン(自動化力) PR0090 乗豚農場における温湿度指数の影響分析と経営 損失リスクの定置的評価 鈴木颯・遊橋裕泰(静岡大学大学院)	12:30-13:15	780064 君手社員の入社前の環想と入社後の現実との ギャップの捉え方がワーク・エンゲージメント に与える影響 青木しほ・妹尾大 (東京科学大学)	PR0065 大規模書語モデルによる特許分類評価―日本企 業のAI 関連特許の可提化― 劉変嘉・高橋大志(慶應義塾大学大学院)	PR0066 宿泊施設における定型的レビュー応答が顧客評 価に与える影響一日本における実証研究一 曜田大貴・林由美(茨城大学)
13:00-13:30	语出端(元匯某總級大子於大子),清高級(四 高学院大学),小林满剪 (新高國際情報大学),寺本直號(東京経済大 学),高橋正泰(明治大学)	PR0116 (60分) 自治体DX一業務効率化から価値提供・創造に向 けて一 吉田健一郎(藤澤大学)・八坂和東(藤田住環 境計画・自転車空間研究所)・土肥売ー (PPD コンサルティング)	PR0046 事業進化にみる創発戦略の形成プロセス 松平好人 (琉球大学)		13:00-13:20		イダンスシステム 野村空仁・パン ユ モン(関志専門職大学)	PR0107 ・ 養類章における発情再帰日数が経営収益に与える影響 西村維方・遊帳裕泰(静岡大学大学院)		Bt.)	PR0071 ファミリー企業の投資行動における世代交代の 影響―仮設と分析モデルの検討一 廣田大輝・高橋直己・大内紀知(青山学院大学 大学院)	PR0080 インフルエンサーの参考とファッション消費満 足度との関連性一自己概念調和の媒介的機能に 着目して 近藤りん・金沢美早紀・濱田知美(中京大学)
			PR0082 Alを使ったAl実装モデルの探索 Using Al to Explore Models of Al Implementation 平野雅章(早稲田大学)		13:20-13:40	PR09日 都市収縮の逆線引き指標の構築と可視化手法 大津祐貴・後藤裕介 (芝浦工業大学)	PRO076 Malmquist生産性指数を用いた日本の製造業企業における環境イニンアチブ参加の影響分析 小川輝(東京科学大学)・大谷順可(三菱電機)・後藤美香(東京科学大学)	PR0086 小規模事業主の行動特性に着目した新たなDX推 差手法の提案 長濱由成・藤井伽璃・森委様・杉井学(山口大 学)		ルの報適化 釜元優輝乃・競美咲・工藤咲穂・佐藤さくら・ 丸本桃子・森本千佳子 (東京環科大学)	PRO032 国家・企業戦略の共進化ゲームモデルによる国 家発展の動約分析 古谷守・坂田剛庸・高橋真吾(早稲田大学)	PR0097 「推し活ファッション」の消費動機、心理、社 会・経済的背景 永田菜月・内山もえ・大森美奈・濱田知美(中 京大学)
13:30-14:00					13:40-14:00	PR0111 デジタルツインの標準化からみた地方自治政策 決定プロセスの考察 平松隆志・遊橋裕泰 (静岡大学)	PR0096 モーションキャプチャを用いた三次元動作解析 とリハピリテーション応用の可能性 河住圭人・前川通・遊機裕泰(静岡大学)	PR0083 通失トラブル時におけるAI対応と顕客納得度一公 正知恵の収点からー 榎本寿枝(大阪公立大学大学院)	13:15-14:00	PR0109 LLMとナレッジグラフを活用したWBS生成の提案 入江駿成・細野繁(東京工科大学)	PROILI3 LLMによる会議録の意図解釈とビジネスプロセ スモデルの自動修正 森田 昭壱・堀田大貴(茨城大学)	PR0115 逆方向イベント検出手法を用いた日本市場分析 一LSTM-GNNとXAIによる分析一 褒富関・高橋大志(慶應義塾大学大学院)
										FRUITA 特許の被引用数に注目した技術ライフサイクル の可視化と解釈―S字カーブの可能性― 或谷紫都華・高橋大志(慶應義塾大学大学院)		
14:00-14:10												
14:10-14:20	開会式/北海学園大学 学長挟拶(会場:A会場	8号館 4F B41)										
14:20-15:20	基開講演(金場:A金場 8号館 4F B41) 株式会社HBA 代表取締役執行役員社長 白幡一 「北海道から考える持載可能な未来」	維様										
15:20-16:00	コーヒープレイク・交流セッション(会場:8号											
		号館 4F B41前 廊下)										
	特別講演(会場:A会場 8号館 4F B41) 南カリフォルニア大学 ポール・S・アドラー ("The Al revolution in perspective" 論文賞・学生優秀発表質発表等(会場:A会場:	軟 授										

経営情報学会2025年全国研究発表大会プログラム 2025年10月26日(日)

会場	A会場(8号館 4F B41)	B会場 (8号館 4F B42)	C会場 (8号館 3F B31)	D会場(8号館 3F B32)	E会場(8号館 2F 演習室B211)	F会場(8号館 2F 演習室B212)	G会場(8号館 2F 演習室B213)
セッション	IT資産価値研究部会/中小企業のIT経営研究部 会セッション	ソーシャルデータサイエンス研究部会セッショ ン①	東海支部セッション	移動通信サービス事業研究部会セッション	イノペーション・シミュレーション	人材・能力開発	政府・自治体
	第1・2報告:向正道(開志専門職大学) 第3・4報告:田口由美子(近畿大学)	小川美香子(東京海洋大学)	向日恒喜(中京大学)	宫元万菜美(大阪経済大学)	柴直樹(東京理科大学)	櫻井美穂子(国際大学)	狩野英司(立命館アジア太平洋大学/行政情報システム研究所)
	T資産価値研究部会セッション PR0038 DX戦略立案フレームワークの適用検証 宗平順己(武庫川女子大学)	10:30開始	PR0011 失敗からの組織的学びにおける記録と記憶の関係 一事例企業Aの分析一 永古実武(静岡大学)・中村潤(中央大学)	10:30開始	PR0112 イノベーション失敗事例のデータサンプリング自 動生成手法 堀川桂太郎 (開志専門職大学)	PR0095 今後の在ベトナム日系企業に必要な人材に関する 一検討一大学におけるツインニングプログラム修 了生を中心に一 杉本等・ハーフォン ユン(事業創造大学院大 学)	PR0031 地方自治体におけるクラウドファンディングの活用一佐賀県の事例にみる「伴走者」役割を軸としたエコシステムの構築と変化ー中村雅子(東京都市大学)
10:30-11:00	T資産価値研究部会セッション PR0015 デジタル時代における地域産業集積研究の論点 向正道(開志専門職大学)・栗山敏(ビジネス・ ブレークスルー大学大学院)	PR0009 飲食業界の不満要因分析における情報エントロ ピーを用いた新たな分析手法の提案 張宇帝・白井康之(大東文化大学)	PR0101 コンシューマー向けドローンのビジネス活用の可能性と実践検証 遊橋涼・平松隆志・丹澤弘樹・遊橋裕泰(静岡大 学大学院)	PR0069 日本の移動通信事業における事業行動の論点記述 の試み 宮元万菜美 (大阪経済大学)・歌代豊 (明治大 学)・水越一郎 (NTT東日本)	PR0052 ネット配信炎上防止策へのブラットフォームの自 主規制の影響一配信者とブラットフォーム間の ゲーム分析一 倉田久(横浜国立大学)	PR0043 BANI時代におけるスキル標準活用の再考一日本の歴史的経緯と今後の展望一 佐々木康浩(信州大学/三菱総合研究所)	PR0070 地方公設試験研究機関における技術支援事業の情報管理について 山田一徳(東京都立産業技術研究センター)
11:00-11:30	中小企業のIT経営研究部会セッション PR0100 中小企業の新規事業への取組を促進する要因に関 する実証研究 経滝和典・文能照之・井戸田博樹(近畿大学)	PR0051 中小製造業におけるDX推進条件の調査に向けた 事前考察 II 小谷洋一(無田緑化事業団)・森田裕之・渡邊真 治(大阪公立大学)・藤井資子(九州産業大学)	PR0102 企業活動における従業員および消費者の自己一致 に関する一考察 向日恒喜 (中京大学)	(2) 移動通信事業調査と導出された論点 宮元万菜美 (大阪経済大学)	PR0106 個人の知識媒介活動による知識の循環的メカニズムの形成 宮崎良一・田名部元成(横浜国立大学)	PR0053 非営利法人における経営者の意識と女性活躍推進・健康経営に関する一考察 中川尋史(東京都福祉施設士会)・八坂和吏・大 内麻友美(さんぎょうい)	PR0072 日本の村におけるRFIの実施状況 本田正美(関東学院大学)
11:30-12:00	中小企業のIT経営研究部会セッション PR0045 MCP、AIエージェント連携による生成AIを用いた 中小企業の活用事例 富田良治(TITC合同会社)	PR0035 個人情報の経済的価値とその有償提供についての 可能性 森田裕之 (大阪公立大学)・折戸洋子 (愛媛大 学)		(3) 討議:移動通信政策の変遷とレビュー 鈴木茂樹 (横須賀リサーチバーク)・歌代豊 (明 治大学)・宮元万菜美 (大阪経済大学)	PR0050 シェアサイクルボート利用予測のためのダイナ ミックモデルの構築 杉井学 (山口大学)	PR0042 ポストオフ社員のエンゲイジメント向上に資する 「リスキリンゲ・プログラム」の開発ートップ・ マネジメントによる実践的アプローチー 岡橋志郎(三菱地所レジデンス/法政大学イノ ペーション・マネジメント総合研究所)	PR0074 公共部門DX人材育成における「コンピテンス/ コンピテンシー」の概念整理―国際フレームワー クのテキスト分析から一 狩野英司(女命館アジア太平洋大学/行政情報システム研究所)
12:00-13:00	ランチタイム						
会場	A会場(8号館 4F B41)	B会場(8号館 4F B42)	C会場(8号館 3F B31)	D会場 (8号館 3F B32)	E会場(8号館 2F 演習室B211)	F会場(8号館 2F 演習室B212)	G会場(8号館 2F 演習室B213)
セッション	「経営情報学の再定義」特設研究部会セッショ ン	ソーシャルデータサイエンス研究部会セッショ ン②	マーケティング・研究開発	Al	DX	教育・学習	事業戦略
座長	高橋真吾(早稲田大学)	森田裕之(大阪公立大学)	岩田遼(青山学院大学)	大串葉子(同志社大学大学院)	鎗水徹 (大阪大学)	星和樹(開志専門職大学)	布施匡章 (近畿大学)
	PR0108	PD0440	BB0000				
	に向けて」 高橋真吾(早稲田大学)・宮元万菜美(大阪経済 大学)・柴直樹(東京理科大学)・後藤裕介(芝 浦工業大学)・村田潔(明治大学)・高田朝子 (法政大学)・歌代豊(明治大学)・田名部元成	(東京海洋大学)	PR0003 AIの新製品開発への適応 高橋浩(B-frontier研究所)	PR0016 Alを用いたテキスト分析研究 Using Al Tools to Assist Textual Analysis Research 武田寛寿・ジェームズ スリマン(南メイン大学)	PR0049 DX推進におけるイントラプレナーシップの重要 性 鈴木康宏 (ニチハ)	PR0002 レゴブロックを用いたSCMを対象としたアクティブ・ラーニング手法の有効性 植竹朋文(専修大学)・住田雄一郎・杉山成正・青柳行浩(NTT データ グローバルソリューションズ)	PR0001 我が国農業縮小における地方の生産キャパシティー食料自給準たる近畿・北陸のアイデンティティについて一 稲垣伸子(NPO法人農都会議)
13:30-14:00	に向けて」 高橋真吾(早稲田大学)・宮元万菜美(大阪経済 大学)・柴直樹(東京理科大学)・後藤裕介(芝 浦工業大学)・村田潔(明治大学)・高田朝子 (法政大学)・歌代豊(明治大学)・田名部元成 (横浜国立大学)・妹尾大(東京科学大学)・大 江秋津(東京理科大学)・清水たくみ(慶応義塾 大学)・深見嘉明(東京理科大学)・白井康之 (大東文化大学)・細野繁(東京工科大学)・飯 尾淳(中央大学)	FCP食品安全文化ツールを用いた実証研究一食品製造事業者2社を対象として一 飯塚光留(東京海洋大学大学院)・小川美香子 (東京海洋大学) PR0012 合成人口データを活用した到達コストに基づく移動利便性指標 小池和嘉隆・西口真央・工藤航(oneroots)・藤田幸久・桑原昌広(トヨタ自動車)	Alの新製品開発への適応 高橋浩(B-frontier研究所) PR0010 Alマーケティング・エコシステムの概念と形成状 況の評価	Alを用いたテキスト分析研究 Using Al Tools to Assist Textual Analysis Research 武田寛寿・ジェームズ スリマン(南メイン大学) PR0030	DX推進におけるイントラプレナーシップの重要 性 鈴木康宏 (ニチハ) PR0058	レゴブロックを用いたSCMを対象としたアクティ ブ・ラーニング手法の有効性 植竹朋文(専修大学)・住田雄一郎・杉山成正・ 青柳行浩(NTT データ グローバルソリューショ	我が国農業縮小における地方の生産キャバシティー食料自給準たる近畿・北陸のアイデンティティについて—
13:30-14:00	に向けて」 高橋真吾(早稲田大学)・宮元万葉美(大阪経済 大学)・柴直樹(東京理科大学)・後藤裕介(支 浦工業大学)・村田潔(明治大学)・高田朝子 (法政大学)・歌代豊(明治大学)・田名部元成 (横浜国立大学)・妹尾大(東京科学大学)・大 江秋津(東京理科大学)・清水たくみ(慶応義塾 大学)・深見嘉明(東京理科大学)・白井康之 (大東文化大学)・細野繁(東京工科大学)・飯 尾淳(中央大学)	FCP食品安全文化ツールを用いた実証研究一食品製造事業者2社を対象として一 飯塚光留(東京海洋大学大学院)・小川美香子 (東京海洋大学) PR0012 合成人口データを活用した到達コストに基づく移動利便性指標 小池和高隆・西口真央・工藤航(oneroots)・藤田幸久・桑原昌広(トヨタ自動車) PR0077 レシートアプリデータを用いた惣菜市場の購買 データ分析 河合亜矢子(学習院大学)・白井康之(大東文化	AIの新製品開発への適応 高橋浩 (B-frontier研究所) PR0010 AIマーケティング・エコシステムの概念と形成状況の評価 大森寛文 (日本大学) PR0021 セントログラフィによる購買圏と新商品普及過程における流通のマーケティングを考慮した動的商	Alを用いたテキスト分析研究 Using Al Tools to Assist Textual Analysis Research 武田寛寿・ジェームズ スリマン(南メイン大学) PR0030 初心者による生成Alを活用したアブリのプロトタイプ開発の探求 名児耶富美子・小倉博行(日本大学) PR0039 情報システムの発展史とAl時代のケイパビリ	DX推進におけるイントラプレナーシップの重要性 鈴木康宏 (ニチハ) PR0058 中小企業DXにおける従業員の内発的動機付けに 基づく行動変容一業務支援システムの内製開発に 着目して一	レゴブロックを用いたSCMを対象としたアクティブ・ラーニング手法の有効性 植竹朋文(専修大学)・住田雄一郎・杉山成正・青柳行浩(NTT データ グローバルソリューションズ) PR0025 学生の課題とChatGPT生成文書の比較 梅原英一(新潟国際情報大学)	我が国農薬縮小における地方の生産キャパシティー食料自給準たる近畿・北陸のアイデンティティについて一 堀垣伸子 (NPO法人農都会議) PR0105 非財務情報の戦略的発信と企業価値創造一人的資本と社会・関係資本認知がもたらす魅力評価の変容について一 増田勲・阪井完二・末次祥行・戸上摩貴子(企業